

ハナゼキショウ ユリ科

Tofieldia nuda Maxim.

鳥取県：絶滅危惧 類 (CR+EN)

環境省： -

選定理由 減少顕著，採取圧，局限・孤立，希少性。

生態・形態 山地の湿潤な岩場に生育する小形の常緑多年生草本。葉は根出，線形，やや湾曲して左右に扁平，長鋭突頭，全縁，長さ5～20cm。花は7～8月，白色，総状に多数，花茎は長く突出，小形葉を2枚つける。類似のヒメイワショウブは葉縁に微細突起がある。

分布 本州関東以西，九州。

(県内)用瀬町。

保護上の留意点 厳重な採取防止。山地の湿潤な岩場およびその周辺一帯の自然植生の保護。

